

2023年1月9日

2023年 社長年頭挨拶要旨(社員向け)

社長 漆畑 憲一

2023年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。新型コロナウイルスの感染拡大から早3年が経過しようとしています。これまで経験したことのない環境の中、従業員の皆さんには顧客満足を最優先に意識いただいていることに改めて感謝いたします。2023年は「22VISION」(22V)の締めくくりの年でありますとともに、「2030VISION」(30V)をみすえた「第一次中期計画(25M)(23~25年度)」の始まりの年です。新たな目標に向けて良いスタートを切ることができることを願っています。

世界の自動車需要の回復が期待されつつも依然として半導体の供給逼迫、不安定な為替相場、資材や海上輸送費の高止まりなどの状況は続いています。また、各国の自動車脱炭素規制やカーボンニュートラルに関する社会的責任への対応は避けて通れず、新型コロナウイルス感染症の影響によるロックダウンや国家間貿易摩擦や地政学的リスクは、いつ生じても不思議ではありません。このように本年も変化の激しい状況が続くと想定されます。しかしながら、どのような環境でもお客様へ当社の製品をお届けする供給責任をしっかりと果たし続け、「グローバル企業で働く自信と自負を持って、『世界中のお客様からなくてはならないパートナー』として信頼される企業であり続ける」ということを皆さんと一緒に実現して参りましょう。

本年の要望事項を3点、皆さんにお伝えします。

1. 需要規模に見合った企業体質とモノづくり力の強化

一点めは、需要規模に見合った企業体質とモノづくり力の強化をお願いします。私たちは外部環境の変化からリスクの予兆を捉え、直ちに必要かつ適切な行動をとることで影響を最小限に留め、計画に則った収益をしっかりと上げていくことが求められています。既存のプロセスであってもより生産性が高く効率的な方法があるのであれば、まずは試してみる、といった発想の転換や変化へのチャレンジが必要です。そのためには、各部門によるDXの推進及びデジタル化への対応は避けて通ることはできないでしょう。一足飛びには実現困難な課題ではありますがスピード感をもって取り組んでいただくようお願いします。

2. CASEの潮流への対応

二点めは、市場の成長と拡大が見込まれるCASEの潮流への対応です。住友ハーネス事業においてはお客様と一緒に新たなクルマの価値を考えるパートナーとなるべく、住友電工(株)と(株)オートネットワーク技術研究所との連携を深め、いち早く電動化領域とコネクティッド・高速通信化領域への取組みを進めてきました。このように、グループの総合力を結集して開発の早期着手と新技術の確立・新規製品化へと果敢にチャレンジいただくようお願いします。

3. 組織と人の強化による「新たな価値」の創出

三点めは、SWS WAY*1 を基軸とした組織と人の強化による「新たな価値」の創出についてです。そのためまずは、全ての人材一人ひとりが今の仕事における価値は何かということに気付くことが大切です。さらに周囲を巻き込みながら実現に向けた行動を起こすことが必要です。そして、属性や立場に捉われず自分とは異なる多様な考えやアイデアを受け入れ、ボトムアップでの議論を徹底的に交わすことが求められるでしょう。しかし、多様な考えやアイデアを受け入れるということは理論的に理解していたとしても現実的には簡単なことではありません。だからこそ、常に SWS WAY を行動原則としてグループ・グローバルに共感し、実際の仕事の中で実践することが重要だと考えます。このように、新しい価値を創出し続けることによって、社会からもお客様からも選ばれる会社であり続けたいと思います。

最後に企業活動の根幹についてお伝えいたします。

①健康：SWS グループ健康宣言において、『従業員一人ひとりの健康は「活気ある企業の源」であり、「安全はすべてに優先する」を実現するためにも、健康が不可欠である』と位置づけています。皆さんにおいても健康意識を高め、自覚をもった健康の維持向上のための行動をお願いします。

②安全：労働災害を発生させないという決意を強く持ち、「3 ルール*2 遵守の徹底」「安全文化の醸成」「フォークリフトと人の分離対策の推進」を職場の責任者が先頭に立って進めていただくようお願いします。

③環境：当社は 2030 年までに CO2 排出量 30%削減を目標に掲げ、昨年 10 月に全社委員会を立ち上げ本格的な活動を開始いたしました。あらゆる場面において生産性向上をもとにエネルギー削減を追求していただくようお願いします。

④品質：「決める」「守る」「直す」「守る」の行動指針に基づき、「品質の住友」として「ゼロに拘り、世界最高品質」の実現に向けて取り組んでいただくようお願いします。品質不正はお客様との約束、お客様の期待に反する行為であり、あってはならないことです。過去からの慣例ではなく、取り決めや社内のルールが確実に遵守できているかを今一度確認し適切に対処するようお願いします。

⑤コンプライアンス：法令を遵守することはもとより、「自分の行為に自信を持って正しいと言えるかどうか」、住友事業精神の「不趨浮利」に則っているかどうかを判断基準として行動いただくよう、あらためてお願いします。

以上、新年にあたり皆さんにお願いしたいことを申し上げます。

皆さん、そして皆さんのご家族にとって良い年となることを祈念いたしまして、新年の挨拶いたします。

以上

—ご参考—

* 1 SWS WAY

：住友電装グループの行動原則。「プロフェッショナル」「チームワーク」「チャレンジ」の3つを重点項目とし、項目ごとに3つの行動原則を定める。

* 2 3 ルール（基本ルール）

：（作業前）手元、保護具の確認 （作業中）安全カバー内には絶対に手を入れない （設備点検時）主/元電源完全 OFF